

近刊豫告

文學士 常盤大定著

◎ 向上の大道

文學士 清澤滿之著

◎ 佛教講話

文學士 遠藤隆吉著

◎ 國家論

坪内孤景遺稿

◎ 宗教と文學

郵價 七
税 十
錢

郵價 三十五
税 四
錢

郵價 二十二
税 四
錢

郵價 八
税 十
錢

東京文明堂藏版

文學博士 南條文雄先生
文學博士 前田慧雲先生
文學博士 村上專精先生

監修

◎ 親鸞聖人全集

特製貳圓五拾錢
四六形一拾千頁
並製壹圓五拾錢
郵送料拾六錢
紙質印刷特撰

本書の内容

◎ 教行信證 六卷
◎ 淨土和讃 卷
◎ 尊號眞像銘文集 卷
◎ 御消息 卷
◎ 改邪集 卷
◎ 淨土類聚 卷
◎ 高僧和讃 卷
◎ 唯信鈔 卷
◎ 往還廻回文類 卷
◎ 執持鈔 卷

◎ 發兌元

東京本郷四丁目

◎ 愚禿和讃 二卷
◎ 正未和 卷
◎ 未燈鈔 卷
◎ 歎異書 卷
◎ 辭出御等 卷
◎ 入山二門偈 卷
◎ 三經往生文類 卷
◎ 一往念證鈔 卷
◎ 口傳 卷

文明堂

本叢書約二十編。博士。學士。大家執筆

●教界偉人叢書

●菊二百頁以上三百頁
●上製六十錢並製四十五錢

已に發行せるもの左の如し

書圖版出堂明文

- 弘法大師傳
- 聖德太子傳
- 道元禪師傳
- 一休和尚傳
- 白隱禪師傳
- 曇鸞大師傳
- 日蓮聖人傳
- 西行法師傳

- 小野藤太氏著
- 境野黃洋氏著
- 峰玄光氏著
- 高島米峯氏著
- 大崎龍淵氏著
- 濱口惠璋氏著
- 蜷川龍夫氏著
- 梅澤和軒氏著

文學博士 井上哲次郎先生著

好評噴々第十四版

釋迦牟尼傳

上製 郵税金八拾錢
並製 郵税金六拾錢

釋迦史傳として從來我國に行はるゝものゝ其類
 の非ば空想的の學者の殆ど稀なり、博士小説的の
 界的大偉人の真相を知らぬ、正確な材料、多年研究の結
 なる、其内容の如何は、此書の特徴を附記、博く歐米學
 者、の釋迦に評傳を參考し、孔子、基督教、マホメット
 等を併し、比較評論したる事と及ひ、佛敎を學ぶもの精細
 材料、其研究法を示した、

文學士 高瀬武次郎先生著 第四版 出來

王陽明詳傳

菊三百八十頁
正價金七十五錢
郵税金十錢

本書は至陽明の事蹟性行學説を、最も詳密に、最も平易に述べたるもの也。陽明は文武兼備の豪傑、武功長く青史を照らし、文勳遠く東亞に傳ふ。其傳記は變化に次ぐに變化を以てし、成功に繼ぐに成功を以てし、曲折千萬、趣味津々、一として吾人の龜鑑たらざるはなし。其學説は簡易直截、實用活躍、入ること易く、入れば必ず得る所あり。其の主眼とする所は良心の光明を發揮し、知行をして合一ならしむるに在り。其傳其學、一種凜乎たる活氣を帯び、最も精神を奮起せしむるに力あり。是を以て世人遂に精神修養と人物養成を以て明陽學の特長と爲すに至れり。故に今古陽明學に入る者赫々の偉功を立てざる者希なり。世の有爲の士須らく來て陽明が成功の歴史を繙き簡易實用の學を味ふべし。

發行所 東京市本郷區四丁目 文明堂

文學博士 井上哲次郎先生校閲並序文
文學士 遠藤 隆吉先生序文
在大學院 文學士 蜷川龍夫先生著

新版

孔子傳

▲口繪聖像▲菊版三百頁
▲紙質精撰印刷鮮明
▲七製金八十錢郵税十錢
▲並製金六十錢郵税十錢

孔子は世界の大聖にして、其人格の偉大なる、其學説の濶奥なる、其感化の悠遠なる釋迦、基督と對して世界の三聖と稱すべきな。古來此大聖の傳記は神怪譭謔として、人格の修養を資すべし、其哲學の眞髓を窺ふに足る著者茲に感あり、多年研究の結果遂に此大簡となる筆鋒銳利、正なる大聖偉人の傳記を詳悉するを得、更に東洋哲學の精髓を詳知すべき競ふべく、又其高風に接するを得べく、更らに東洋哲學の精髓を詳知すべき競ふてを賜らんことを乞ふ。

發兌元 東京本郷四丁目 文明堂

侯爵山縣有朋君題字 男爵園田安賢君序文
伯爵松方正義君序文 安田善次郎君序文

金森通倫著

貯金のすゝめ

三十一版

四號總かな
四六三頁
定價金二十八錢
郵税金六錢

本書は發行以來非常の好評を博し大藏省。遞信省。東
京府。北海道廳。熊本。宮崎。奈良。宮城。諸縣廳を始め
縣より御買上を三萬八千部に達す又印刷局。三井鑛山會社。
等より既に四萬六千部受け初版以來
各銀行諸會社に發行部數拾七萬部に
出版界の一大名譽とす

發兌元

東京本郷

文明堂

トルストイ伯著
加藤直士先生譯

(好評第六版出來)

我宗教

トルストイ伯肖像
菊三百三十頁餘
價金七十五錢
郵税金拾錢

露國先帝

亞歷山第三世此書の原稿を閲し一日伯を召
して曰く朕甚だ卿の説に服す唯夫れ幸に

非戰

論

其他の二頁を削除せよと。翁毅然として答
へて曰く。臣若し此書の

一頁を没す可く全

卷

之を焼かんののみ、否、雙腕を斷つあるのみ、陛下幸に翁の
之を書ける臣の雙腕を察せよと。此書や實に翁の生命也

眞髓也

骨子也。龍然たる翁が無
數の著述は一に此書の
の主旨を布演す
の者のみ。翁が

生觀宗教觀社會

其の實行主義禁慾主義文明論非

戰論

等活如として卷中に
踊る。眞に是れ翁が
心血を披瀝せるの名

米國ペーグマン氏著
文明堂編輯局譯

▲質疑應答數件を附録とす。

強肺術

増補第十三版

説明寫真數葉

價三十錢 郵税四錢

肺病を恐るゝ者は讀め、肺病に罹れる者は讀め歐米に於ける最新式體力養成法を讀め此書に四つの特色あり。

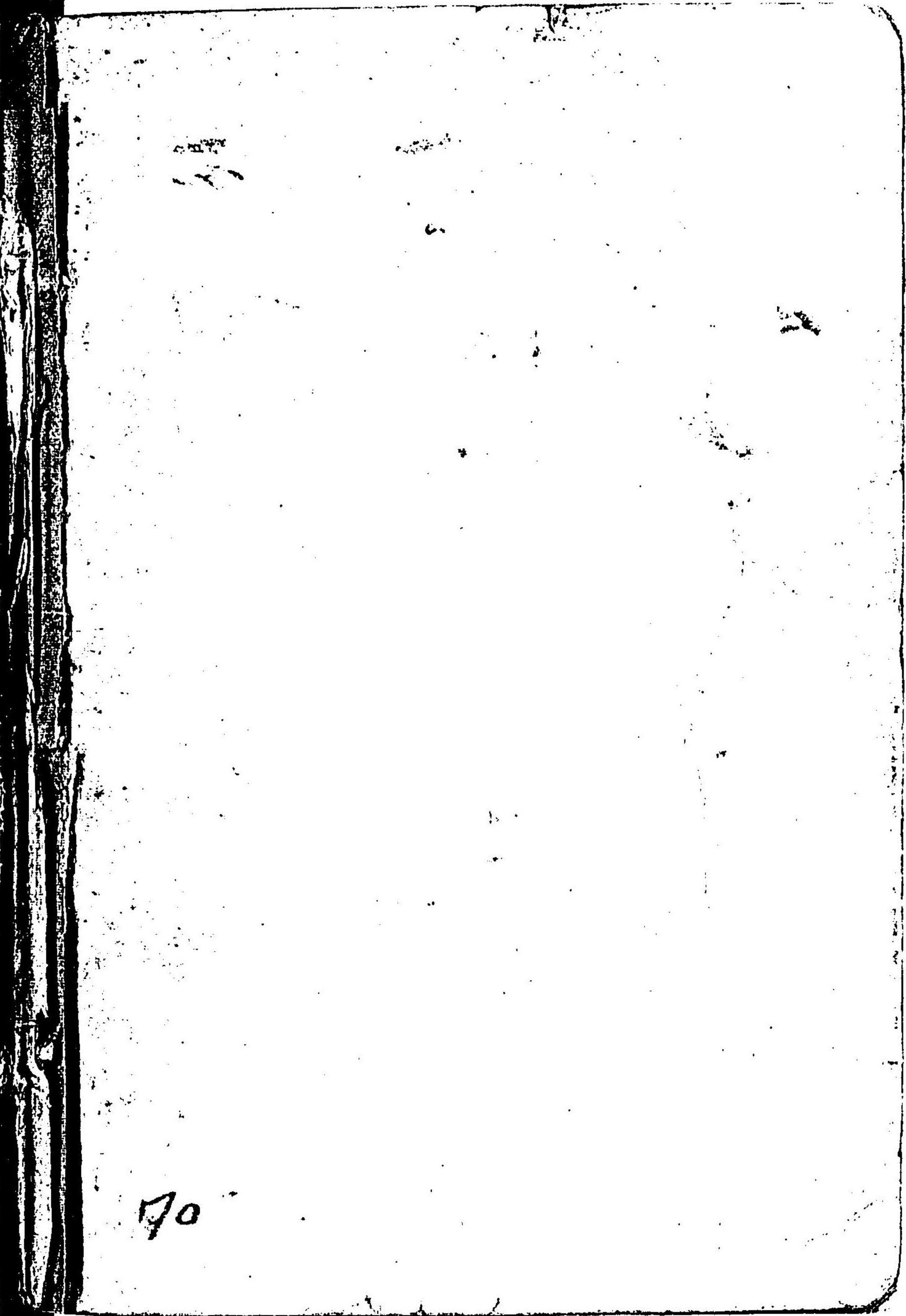
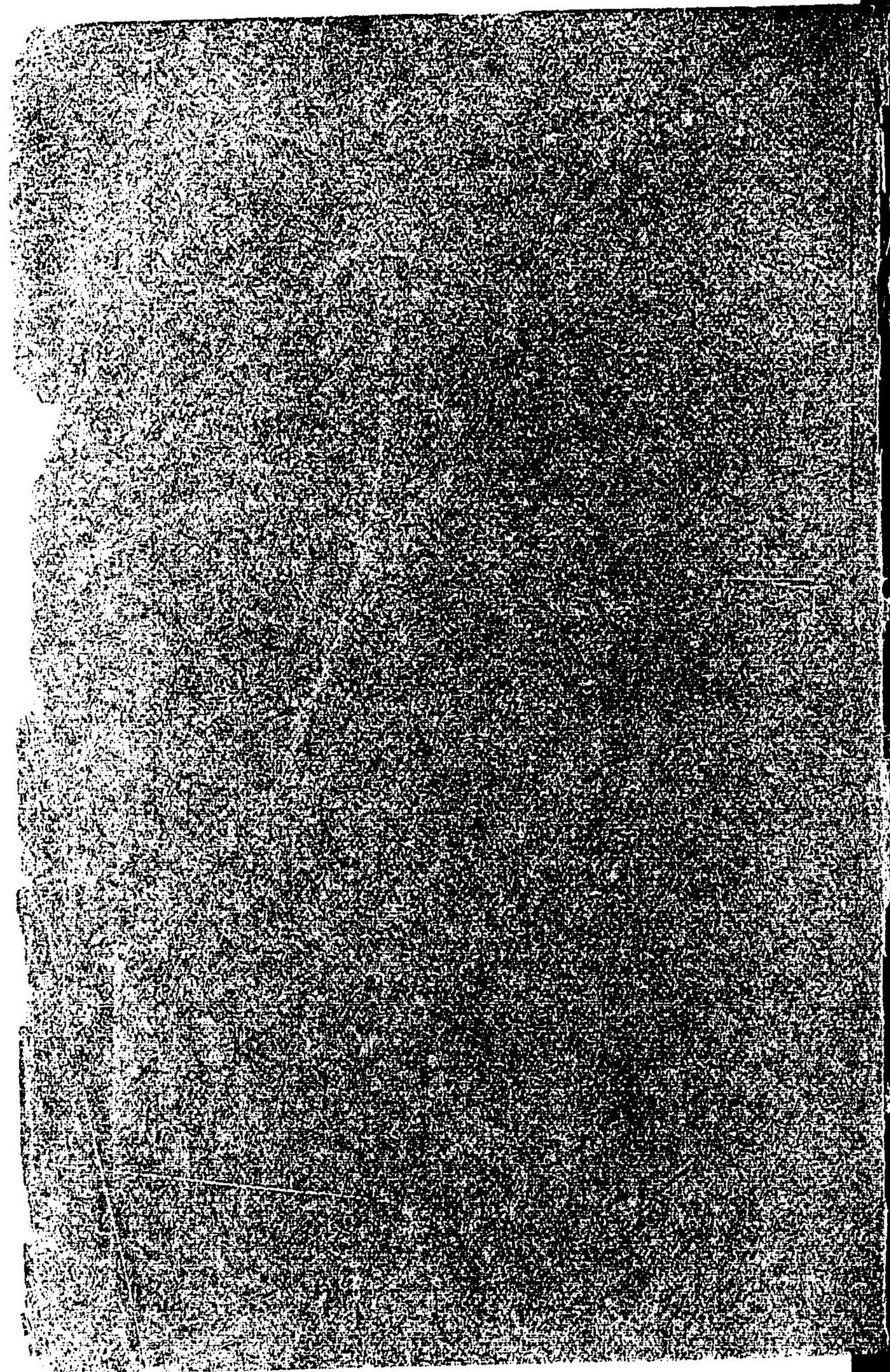
- 第一 費用を要せざること
- 第二 時間を要せざること
- 第三 場所を要せざること
- 第四 勞力を要せざること

是なり故へに男子は勿論婦人小兒と云へども容易に行ひ得べし
本書は米國に於て已二に十版を重ね其の發賣高は二十五萬部に達したりと云ふ以て其の功確實なるを知るべし

注意

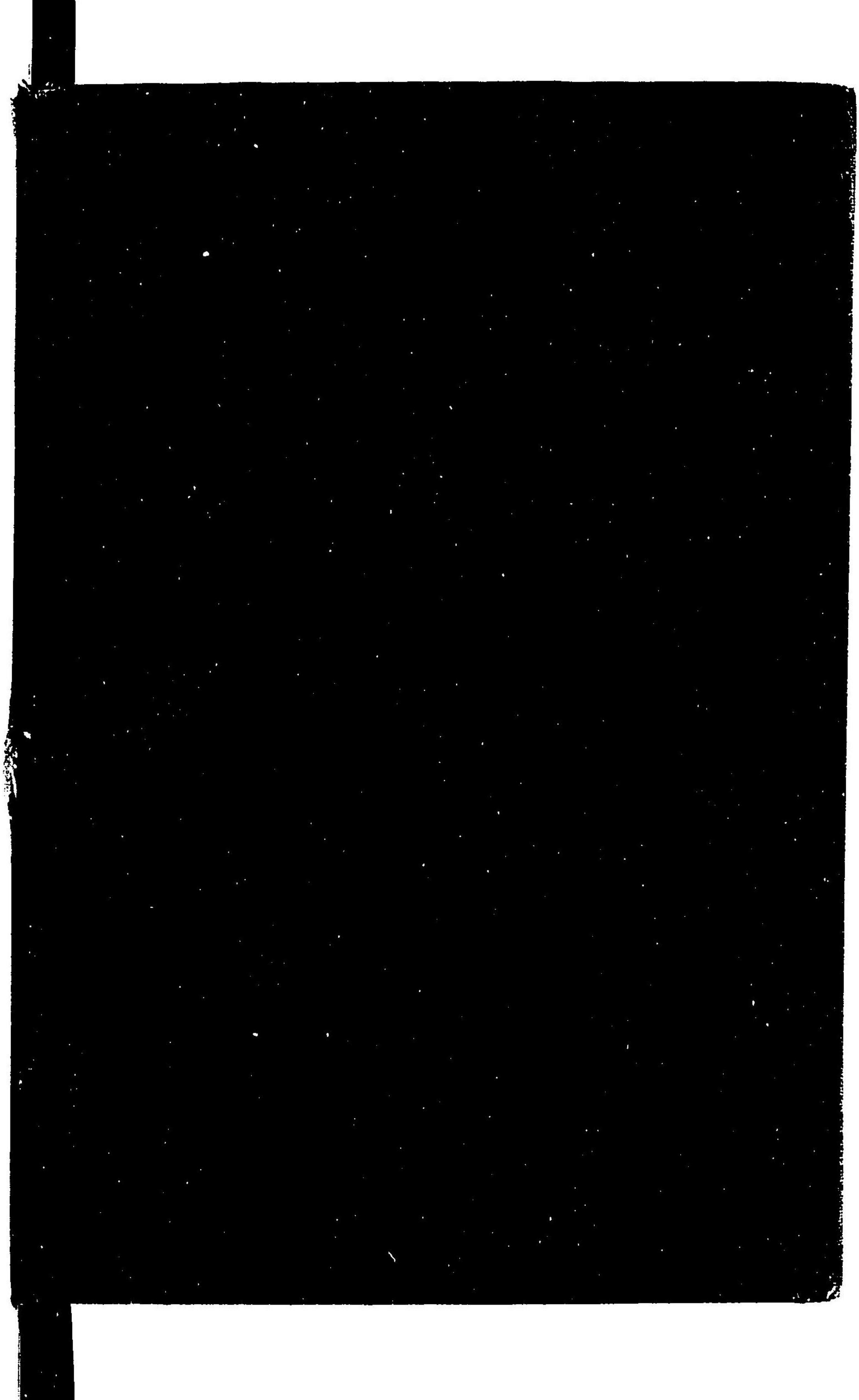
第十四版よりは訂正大増補を加へ。四六版總四號に組み更
人定價四十錢と改正す

94
375



70

94
375



94
375

084825-000-7

94-375

文芸観

長谷川 天溪 / 著

M38

DBA-0170



